

1. 活動報告

1) 総合科目 (15年4月)

▽春学期 AB 月曜 1 時限

第 1 回 4 月 13 日

講義題目『ガイダンス』

講義担当者：谷口智之 (生命環境系)

第 2 回 4 月 20 日

講義題目『生活習慣病研究の最前線』

講義担当者：松坂賢 (医学医療系)

第 3 回 4 月 27 日

講義題目『iPS 細胞の実用化に向けて』

講義担当者：西村健 (医学医療系)

2) 外部資金獲得状況 (15年4月)

浅野敦之 (代表者)

<科学研究費補助金 基盤研究(C)>

「鳥類精子の受精機構分子基盤における膜ラフトマイクロドメインの機能的役割」 (H27.4-H29.3)

NEVES, Marcos (代表者)

<科学研究費補助金 基盤研究(C) (一般)>

「Development of antimicrobial packaging system foreseeing enhanced storage stability of lotus root (*Nelumbo nucifera*)」 (英語のみ) (H27.4-H29.3)川崎真弘 (代表者)

<科学研究費補助金 新学術領域研究 (研究領域提案型)>

「コミュニケーション時の運動リズム同期から推定する発達障害と定型発達の関係性」 (H27.4-H29.3)

今孝悦 (分担者)

<科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究>

「フーリエ変換赤外分光光度計によるデトリタスの組成および起源解析法の開発」 (H27.4-H30.3)

横井智之 (代表者)

<三井物産環境基金 2014 年度 研究助成 生態系・共生社会>

「日本の生態系に溶け込んだ外来植物が在来訪花昆虫の繁殖成功に与える影響」 (H27.4-H30.3)

3) 業績 (15年4月・3月)

<原著論文>

Osamu Hashizume, Sakiko Ohnishi, Takayuki Mito, Akinori Shimizu, **Kaori Iashikawa**, Kazuto Nakada, Manabu Soda, Hiroyuki Mano, Sumie Togayachi, Hiroyuki Miyoshi, Keisuke Okita, Jun-Ichi Hayashi “Epigenetic regulation of the nuclear-coded GCAT and SHMT2 genes confers human age-associated mitochondrial respiration defects” *Scientific Reports* in press. (2015)Tomatsuri M. and **Kon K.**“Comparison of three methods for determining the prey preference of the muricid snail *Reishia clavigera*” *Journal of Marine Biology* in press (2015)Khalid, N., Kobayashi, I., **Neves, M. A.**, Uemura, K., Nakajima, M., Nabetani, H.“Monodisperse Aqueous Microspheres Encapsulating High Concentration of L-Ascorbic Acid: Insights of Preparation and Stability Evaluation from Straight-Through Microchannel Emulsification.” *Journal of Microencapsulation*. accepted (April 27, 2015)Takavuki Niizato“Weak Identity from the Section-Retraction Perspective of Category Theory” *Artificial Life and Robotics* accepted (2015)Takavuki Niizato, Yukio-Pegio Gunji“Ongoing Processes in a Fitness Network Model under Restricted Resources” *PLOS ONE*. accepted (2015)Hisashi Murakami, **Takavuki Niizato**, Takenori Tomaru, Yuta Nishiyama, Yukio-Pegio Gunji.“Inherent noise appears as a L-A- Nivy walk in fish schools.” *Scientific Report* accepted (2015)

<学会発表・招待講演>

伊敷吾郎

岡山光量子研究所におけるセミナー

演題：『Matrix Geometry and Coherent States』<招待講演>

日時：2015年4月17日

場所：岡山光量子研究所

伊敷吾郎

静岡大学におけるセミナー

演題：『Matrix Geometry and Coherent States』<招待講演>

日時：2015年4月22日

場所：静岡大学

山田昌樹・藤野滋弘・千葉崇・後藤和久

日本堆積学会 2015 年つくば大会

演題：『宮崎県串間市で発見された約 4600 年前の古津波堆積物』
(口頭発表)

日時：2015 年 4 月 25 日

場所：筑波大学

藤野滋弘

日本堆積学会 2015 年つくば大会

演題：『津波堆積物研究の進展と今後の展望』(口頭発表)

日時：2015 年 4 月 26 日

場所：筑波大学

新里高行

第 62 回生態学会

演題：『実験的・理論的見地からみる評価・解釈の二重性を伴う群れ』(口頭発表)

日時：2015 年 3 月 20 日

場所：鹿児島大学

<著書>

Wang, Z., Neves, M. A., 小林 功, 中嶋 光敏.

“Controlling Properties of Micro to Nanosized Dispersions using Emulsification Devices.” In: Sabliov, C., Chen, H., Yada, R. (編集者), *Nanotechnology and Functional Foods*. Wiley-Blackwell 出版社, Ch. 5, pp. 69-90. 出版 (予定) : 2015 年 6 月 (英語)

<その他>

源川拓磨

【講師】『赤外線技術の応用：農業・食品工学分野への応用』

赤外・紫外応用技術展, 赤外・紫外特別セミナー

2015 年 4 月 22 日, パシフィコ横浜

3. 事務連絡

○ 人事

4 月 1 日付でテニユアトラック事務局に異動がありました。

生命環境エリア支援室長 小島 幹正
(前職：総務部職員課長)

システム情報エリア支援室 古山 陽一
(前職：連携・渉外室長)

システム情報エリア支援室係長 鉄本 和江
(前職：医学医療エリア支援室係長)

2. スケジュール

<15 年 5 月>

11 日 (月)

総合科目 第 4 回

講義題目『ミトコンドリアゲノム変異のインパクト』

講義担当者：石川香 (生命環境系)

18 日 (月)

総合科目 第 5 回

講義題目『生物の環境応答』

講義担当者：櫻井啓輔 (生命環境系)

25 日 (月)

総合科目 第 6 回

講義題目『コミュニケーションする脳』

講義担当者：川崎真弘 (システム情報系)

テニユアトラック普及・定着事業 *News Letter vol 40*

[平成 27 年 5 月号]

編集・発行：若手研究者運営調整部会

*当ニュース・レターは、毎月 1 回第 1 木曜日に配信いたします。

連絡先：テニユアトラック支援室